

10月24日(月)

新しい交通サービスの 実証運行がスタート!

問 都市交通課 ☎0422-29-9709

地域の移動利便性の向上や課題の解決を目指して、井の頭・大沢地区でコミュニティ交通の実証運行を行います。最先端の技術を活用した交通サービスを、ぜひご利用ください。

実施期間(予定)

10月24日～令和5年9月30日(土)

井の頭
地区



小型EVバス
(グリーンスローモビリティ)

愛称 **井のバス**

特徴

時速20km
未満なので
安全

CO₂排出量が
少なくて
環境にやさしい

小さいから
狭い道も
快適に走行

電動だから
静か



大沢
地区



AIデマンド交通
(予約型乗合)

愛称 **大沢めぐり号
大沢ほたる号**

特徴

自宅や
目的地近くで
乗り降りできて
便利!

アプリまたは
電話で
簡単予約

利用者からの
予約に応じて
運行

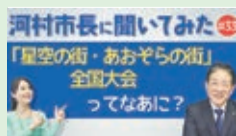
乗降ポイントは
全65カ所



両地区を走る車両の愛称は、市民の皆さんからの公募により決定しました。
たくさんのご応募ありがとうございました。

運行ルートや利用方法など、詳しくは2面をご覧ください。

YouTubeで
配信中
「河村市長に
聞いてみた!」



今回、道幅が狭く、通常の路線バスが運行できない井の頭地区では小型EV(電気)バスの実証運行を、商業施設が少なく、特に高齢者の買い物などに課題がある大沢地区ではAIデマンド(予約型乗合)交通に、思い切って挑戦することにしました。私はこの新しい交通サービスを、まちを変えていくきっかけにしたいのです。単なる移動手段を超えて、まちを楽しむライフスタイルへの転換につながるべく考えています。

地域に根付き、やがてまちづくりの軸として育つことを願い、まずは、地元の商店会なども連携し、皆さんに愛されるコミュニティ交通を目指します。車両の愛称も決まりました。さあ、いよいよ出発の時間です。



三鷹市長
河村 孝

コミュニティ交通を
まちづくりの軸に

市長コラム